

第4回 かがわ「里海」づくりシンポジウム を開催しました

日時：平成29年3月18日（土）13：30～16：00
場所：香川県社会福祉総合センター コミュニティホール
主催：香川県、かがわ「里海」づくり協議会
共催：公益財団法人 香川県環境保全公社

プログラム：

1. 開会挨拶 浜田 恵造（香川県知事）
2. 第1部 基調講演 「山川里海をつなぐ自然再生の意義」
NPO 法人海辺づくり研究会 理事（事務局長） 木村 尚 氏
対談「見る・聴く・感じる『里海』づくりのススメ」
NPO 法人海辺づくり研究会 理事（事務局長） 木村 尚 氏
かがわ「里海」づくり協議会アドバイザー、広島大学名誉教授 松田 治 氏
3. 第2部 里海をテーマにした楽曲演奏
瀬戸フィルハーモニー交響楽団 弦楽四重奏
4. 里海人宣言
5. 閉会挨拶 増田 拓朗（かがわ「里海」づくり協議会座長）

里海への興味を深め、里海づくりを推進するため、「第4回かがわ『里海』づくりシンポジウム」を開催しました。

シンポジウムでは、「海への誘い ～里海を体感する～」をテーマに、NPO 法人海辺づくり研究会 理事（事務局長）木村 尚さんの講演と松田治アドバイザーとの対談、そして、瀬戸フィルハーモニー交響楽団の里海をテーマにした楽曲演奏で里海を体感していただきました。また、最後に里海人宣言を行い、里海づくりについて自分達を取り組みたいことは何かを皆さんに考えていただきました。



木村 尚氏の講演の様子



瀬戸フィルハーモニー交響楽団による演奏

【感想の抜粋】

「里海」づくりの取り組みに共感する部分が多かったので、今後も情報をチェックして、自分に出来ることを考えたい。

自然再生をするためには、人と人のつながりが大切であるんだなあと感じた。

今日の内容を今後の生活に役立てることが出来そうだ。

最終的には、そこに住む人と人のつながりに結びつくと感じることができた。自然の大切さをつくづく感じた。

生の音楽演奏が聞けてとても良かった。